



2024年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月10日

上場会社名 古林紙工株式会社

上場取引所 東

コード番号 3944 URL <http://www.furubayashi-shiko.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 古林敬碩

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長兼経営企画部長 (氏名) 米島明

TEL 06-6941-8561

四半期報告書提出予定日 2024年5月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	4,040	4.1	91		29		44	
2023年12月期第1四半期	4,212	6.2	166	67.6	168	81.5	107	66.2

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 89百万円 (26.7%) 2023年12月期第1四半期 121百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	39.82	
2023年12月期第1四半期	96.25	96.18

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	19,649	9,502	44.2
2023年12月期	19,015	9,450	45.6

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 8,687百万円 2023年12月期 8,671百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期		25.00		25.00	50.00
2024年12月期					
2024年12月期(予想)		25.00		25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,400	2.7	250	57.6	350	49.8	220	49.9	198.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期1Q	1,776,820 株	2023年12月期	1,776,820 株
期末自己株式数	2024年12月期1Q	668,236 株	2023年12月期	668,204 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期1Q	1,108,595 株	2023年12月期1Q	1,108,089 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化に伴い、人流の拡大やインバウンド需要の回復などが進みましたが、物価上昇に賃金上昇が追い付かず個人消費は厳しい状況に推移しました。加えて、ロシア・ウクライナ情勢の長期化、中東情勢の緊迫化、米中関係などによる原材料・エネルギー価格の上昇や円安による物価上昇、物流問題など先行きは全く不透明な状況にあります。中国では依然として個人消費の回復力の弱さが懸念されます。

このような状況の中、当社グループでは、「包装を通じて社会に奉仕します」の社是に則り、「優秀な製品」「確実な納品」「適正な価格」でお客様に信頼していただける受注活動を進めております。当社グループ一体でお客様への供給責任を果たすべく、各部門で従来からの課題の解決に取り組むとともに部門相互で連携を強化しております。お客様とは個別契約で取引を明確に共有し、設定した基準を満たす製品を生産し、確実な納品を徹底しております。これに加え、設計をはじめとしてサービスに係る付加価値についてお客様に評価していただけるよう、市場に先駆けて進めてまいります。

また、当社グループでは、ESGを経営の根幹に据え、事業を通じて社会的課題の解決を図るよう努めております。単に利益を求めのみではなく、「包装を通じて社会に奉仕する」ことを愚直に追い求め、ESGを重視した経営を実践することで、更なる企業価値の向上と持続的成長を目指しております。その中で、環境への取組みとしては、包装業界の先駆者として、脱プラスチック・省資源・易廃棄などのパッケージを開発・促進し、再生利用による循環型社会に貢献するSDGs実践企業を目指して、環境方針を制定し行動しております。エネルギーと素材をより無駄なく製品化することで環境負荷を低減すべく、故紙の削減にも努めております。持続可能な調達を推進するお客様の要求に応えるべく、環境に配慮したパッケージの設計を提案するとともに、森林認証紙の使用に積極的に関わっております。このほか、従業員の健康管理に関しては、日々情報を収集し、全社で共有しております。特に感染症に対しては、すべてのステークホルダーへの安全安心を最優先に、従業員とその家族へ感染対策の指導、職場環境対策、時差出勤など、現状に合わせて人への安全確保を第一とした各種感染症拡大防止策の励行を徹底しております。

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は4,040百万円（前年同四半期比4.1%減）となりました。日本では、現状当下半期以降の受注増に対応すべく、生産能力の増強に向けて生産体制の刷新を伴う設備投資を進めております。これによる現有設備の不稼働期間の発生やそれに伴う受注の調整が影響しております。中国では、前年同四半期にありましたコロナ明け特需が影響しております。損益面では、上記売上の減少に加え、投資した設備の本格稼働に係る費用負担もあり、営業損失は91百万円（前年同四半期は営業利益166百万円）、経常損失は29百万円（前年同四半期は経常利益168百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は44百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益107百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当社グループにおける当第1四半期連結会計期間末の資産は19,649百万円となり、前連結会計年度末に比べ635百万円増加しました。これは、主に有形固定資産で450百万円増加、棚卸資産で162百万円増加したことによるものであります。当第1四半期連結会計期間末の負債は10,148百万円となり、前連結会計年度末に比べ582百万円増加しました。これは、主に流動負債その他で471百万円増加、長短借入金で178百万円増加したことによるものであります。当第1四半期連結会計期間末の純資産は9,502百万円となり、前連結会計年度末に比べ52百万円増加しました。これは、主に為替換算調整勘定で72百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の業績につきましては、2024年2月9日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,909	1,857
受取手形、売掛金及び契約資産	5,218	5,223
商品及び製品	732	765
仕掛品	372	468
原材料及び貯蔵品	291	326
その他	258	311
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	8,780	8,948
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	1,494	2,378
土地	1,689	1,689
その他(純額)	1,699	1,266
有形固定資産合計	4,882	5,332
無形固定資産	157	152
投資その他の資産		
投資有価証券	4,234	4,251
退職給付に係る資産	300	309
その他	662	657
投資その他の資産合計	5,196	5,218
固定資産合計	10,235	10,702
資産合計	19,015	19,649

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,543	4,418
短期借入金	1,010	1,260
1年内返済予定の長期借入金	631	618
未払法人税等	69	32
賞与引当金	47	143
その他	1,523	1,994
流動負債合計	7,824	8,465
固定負債		
長期借入金	1,121	1,063
退職給付に係る負債	98	99
資産除去債務	3	3
その他	519	519
固定負債合計	1,741	1,683
負債合計	9,565	10,148
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,151	2,151
資本剰余金	1,424	1,424
利益剰余金	3,866	3,787
自己株式	△933	△933
株主資本合計	6,508	6,429
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,676	1,700
為替換算調整勘定	454	526
退職給付に係る調整累計額	33	31
その他の包括利益累計額合計	2,163	2,257
新株予約権	1	1
非支配株主持分	778	814
純資産合計	9,450	9,502
負債純資産合計	19,015	19,649

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	4,212	4,040
売上原価	3,479	3,555
売上総利益	733	485
販売費及び一般管理費	567	576
営業利益又は営業損失(△)	166	△91
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	18	21
投資有価証券売却益	—	54
その他	13	19
営業外収益合計	33	96
営業外費用		
支払利息	3	5
為替差損	8	11
その他	20	19
営業外費用合計	31	34
経常利益又は経常損失(△)	168	△29
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	168	△29
法人税等	47	11
四半期純利益又は四半期純損失(△)	121	△40
非支配株主に帰属する四半期純利益	14	4
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	107	△44

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	121	△40
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43	24
為替換算調整勘定	44	107
退職給付に係る調整額	△1	△1
その他の包括利益合計	0	129
四半期包括利益	121	89
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	92	50
非支配株主に係る四半期包括利益	29	38

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年1月1日 至2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報ならびに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	日本	中国	合計
売上高			
印刷紙器	3,188	637	3,825
プラスチック包材	357	—	357
その他	1	—	1
顧客との契約から生じる収益	3,545	637	4,182
その他の収益	—	30	30
外部顧客への売上高	3,545	667	4,212
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	384	384
計	3,545	1,051	4,596
セグメント利益	99	105	204

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	204
セグメント間取引消去	0
その他の調整額(注)	△38
四半期連結損益計算書の営業利益	166

(注) その他の調整額は主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2024年1月1日 至2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報ならびに収益の分解情報

(単位:百万円)

	日本	中国	合計
売上高			
印刷紙器	3,068	641	3,709
プラスチック包材	298	—	298
その他	1	—	1
顧客との契約から生じる収益	3,367	641	4,008
その他の収益	—	32	32
外部顧客への売上高	3,367	673	4,040
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	255	255
計	3,367	929	4,295
セグメント利益又は損失(△)	△92	40	△52

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△52
セグメント間取引消去	0
その他の調整額(注)	△39
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△91

(注) その他の調整額は主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。